

科目コード	C901
授業科目名	教育学
授業科目名(英文)	Pedagogy
講義室等	6107
学科	看護学科
対象学年	1年
開講学年	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	2
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-1
学科	
対象学年	
開講学年	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
担当教員	下地 貴樹
授業の概要	教育とは、他者の幸せに自らの幸せを見出し、教える側も教えられる側も共に成長することを目指す行為である。現在、日本の公教育制度は確立しているが、子ども達を取り巻く課題や問題は山積しており、教育改革に注目が集まる一方で、教育本来の目的と成果が分かりづらくなっている。教育と看護の共通点などを見出しつつ、教育的行為とは何かを問いながら、これから自分自身が教育と社会に対して何ができるかを考えることができるようになる。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 講義あるいはビデオの視聴を通じて広義の「教育」についての意義や思想、諸問題などについての理解を深めることができる。 2. レポートや討論を通じて現在の教育課題について主体的に考察し、表現することができる。 3. 議論について積極的に参加し、論理的思考と教育的観点に関する理解をができる。また、社会人に求められるコミュニケーション力についても考察し、実践することができる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習60時間
成績評価方法	成績に関しては、受講態度及び主体的参加も基礎評価として重視する。 講義の受講態度(30%)、討論への参加(10%)、簡易レポート(15%)、筆記試験(45%)を総合的に評価する。 60点以上を合格とする。
教科書	なし
参考書	講義の際に紹介する。 例えば木村元 2015『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院, 新谷恭明・土戸敏彦 2010『教職専門叢書 人間形成の基礎と展開』コレール社など
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R4.10.7	金	I	教育の意義について・オリエンテーション	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 学校教育に関する疑問を考える				
				復習 講義内容の復習				
2	R4.10.7	金	II	教育と人間・ヒトから人へ・教育と教育学	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 教育と人間の関係を考える・教育学と看護学との関連性について考える				
				復習 教育学と教育との違いを確認する				
3	R4.10.14	金	II	教育の歴史の変遷①西洋教育の歴史	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 歴史から学ぶことについて考える 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
4	R4.10.21	金	II	教育の歴史の変遷②日本の教育の歴史	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 歴史を学ぶことの意義について考える 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
5	R4.10.28	金	II	家庭と学校と社会	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 自分の受けた「しつけ」について考える発表準備				
				復習 家庭教育・学校教育・社会教育を考える				
6	R4.11.11	金	II	学習指導要領・教育課程	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 カリキュラムの作成方法について考える発表準備				
				復習 カリキュラムについて確認する				
7	R4.11.18	金	II	学力向上への動き・学力とは何か	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 学力論争について調べる発表準備				
				復習 カリキュラムと学力について考える				
8	R4.11.25	金	II	教育の価値・教えるとは何か (DVD「奇跡の人」を視る)	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 教育という営みについてヘレン・ケラーとアン・サリバンの関わりから考える。発表準備				
				復習 学校教育にとらわれない教育の在り方について考える				
9	R4.12.2	金	II	学校と社会の抱える課題 心理学・倫理学の観点から	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 教育学の体系について振り返る発表準備				
				復習 「ケアの倫理」について確認する				
10	R4.12.9	金	II	教育評価の理論・見える学力と見えない学力	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 これまでの学校教育における教育評価について振り返る発表準備				
				復習 これからの評価観について考える				
11	R4.12.16	金	II	教材研究・教材開発の手法	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 印象に残った教材について報告する発表準備				
				復習 教材とは何かを考える				
12	R4.12.23	金	II	教える責任と学びの責任・教育の責任移行論	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 責任とはどのようなものかを調べる発表準備				
				復習 自分の責任をいかに果たすべきかを考える				
13	R5.1.6	金	II	授業の技術：学校教育から考える教育方法	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 「教育方法」の実践について考える				
				復習 子ども・教師・教材の関係について理解する				
14	R5.1.20	金	II	授業の技術：教師の資質とは・教育の要とは	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 「よい教師」「よい授業」について考える				
				復習 講義内容の復習				
15	R5.1.27	金	II	まとめ	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 これまでの振り返り				
				復習 レポートの作成				